

令和4年
(2022年)
2月

ゆりー



米原区の人口及び世帯数
令和4年1月末現在
戸数 1,078 世帯
人口 2,672 人
男 1,321 人 女 1,351 人

区の行事予定

2月

10日(木) 千尋会役員会(予定)

18日(金) 審議委員会(予定)

3月

1日(火) ミニ・デイサービス(予定)

10日(木) 千尋会役員会(予定)

11日(金) 審議委員会(予定)

* (予定)とある行事は、コロナの状況を見て判断します。

オミクロン株の感染拡大防止に努めましょう!

県内では、オミクロン株の感染が急速に拡大し、うるま市内では新規陽性者が連日100人を超えています。他の株に比べて重症化し難いと言われてはいますが、エッセンシャルワーカー(医師、消防士、保育士、福祉関係従事者など)への感染が広がり、普段の生活を含めた社会インフラへの影響が出ています。

2月には旧正月、生年祝い、十六日祭などの行事が控えていますが、コロナウイルスの感染拡大を防止するため、同居家族やいつも一緒に居る人のみで行いましょう。マスクの着用や手洗い、「3密」を避けるなど基本的な感染防止対策と積極的なワクチンの接種にも、市民のご理解・ご協力をお願い致します。

(うるま市役所市民部新里禎規部長からの要請)



今月の徴収金

区費	1,000円
防犯灯負担金	150円
緑の羽根募金	200円
合計	1,350円

ありがとうございます

- 5班の富山安宏様より花の苗を頂きました。
- 3班の福地心一様(浄福寺)より、飲み物等の寄贈がございました。



いらっしゃ〜い



ようこそ☆米原へ

2班-2 チャーチ チャールズご家族様

1班-2 (有)プローサム様



お詫び

「ゆり〜1月号」の区費の徴収金額に誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

徴収金額 1,450円(誤)
1,150円(正)



さとうきび生産農家の皆さんへ

春植え用のさとうきび種苗を希望される方は、公民館にお申し込み下さい。本事業で確保されている種苗には限りがあるため、申し込みの量が多い場合は、平等・公平を期するため、分配数量や配布期間等を調整の上、2月下旬〜3月上旬に農政課より公民館に通知が来ることになっていきますので、あらかじめご了承下さい。なお、具志川地区への配布予定さとうきびの品種は、農林27号、29号となっています。

申込締め切り日: 2月16日(水)午後4時まで



区費の納入について、区民の皆様へお願い

コロナウイルス感染拡大防止のため、班長さんによる区費の徴収を休止している中、区民お一人お一人が公民館に足を運んで収めていただいていることに対し深く感謝申し上げます。しばらくはこの状況が続くと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

また、以前にもお知らせしたように、班長さんによる区費の徴集業務の免除が多くの方の区民に支持されていることから、今後も現行の方法を継続実施することも検討していきたいと思っております。



2月に予定していたグラウンドゴルフについて

どんぐりフレンドパークでのグラウンドゴルフ大会を、2月に開催できるか否かを1月に見極めることとしていたが、オミクロン株が急増しているため、様子を見る期間を更に延長したいと思います。開催にあたっては、マスク着用、消毒・手洗

いの徹底などはできると思いますが、大勢の人々が集まると、「密」を回避することがどうしても難しくなります。

公園の供用開始以来、米原区民による公園での活動(グラウンドゴルフ大会など)が実施できていませんが、コロナはいつか落ち着くでしょう。その時まで、ホールインワンやパーティーが取れるよう満を持して待つことにしましょう!

😊 どうーちゅいむにー

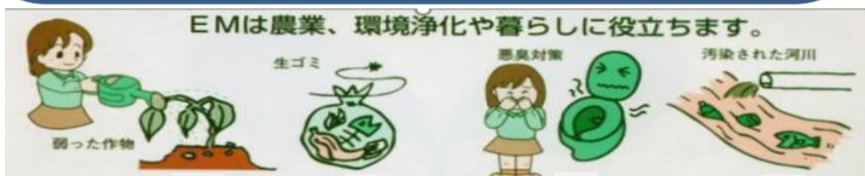
却談委員 設
うれしさが爆発しそう
御嶽山
満場一致で大関昇進

オミクロン殿
四季全般の季節と認定する
歳時記

人類各位
猛威振るうコロナウイルス
人類の知恵と思いやりを試して
オミクロン株

EM活性液が待っちょーいびーんど〜!

またん、うんちけーさびら。公民くわんぬ後(くし)んかい、センターから取ていちえーるEM置ちえーびーくとう、区民打ちすりてい、サーサーとう成るか使ていくみそーり。ゆたしくうにげーさびら。めーじち、50~100リッターあた余やびーん。せっかくぬEM、いちやさいびーん!



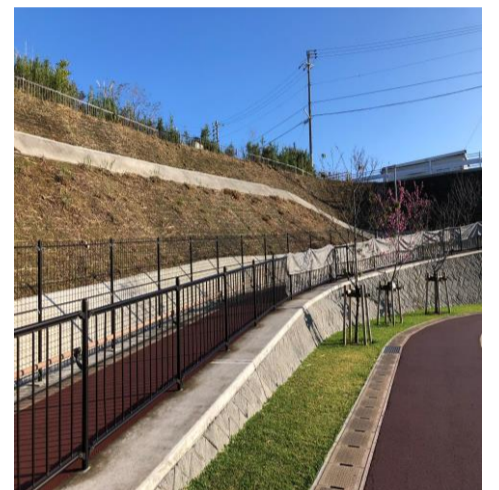
綺麗になった公園の斜面、だが、、

米原区のドングリ隊が維持管理するどんぐりフレンドパーク。2020年、7月の供用開始以来、平坦部と斜面の一部については、平均3~4週間に一度の草刈り・芝刈り作業を実施し、常に緑豊かで手入れが行き届いた公園を利用者に提供してきた(と思っている)。しかし、斜面の大部分については、危険という理由で草刈りが実施できずにいた。そのうち、昨年、オリックス・バファローズの宮城投手が、連勝中ゲンを担いで切らずにいた髪の毛のように伸び放題。景観が非常にまぶしくなってきたため、うるま市役所に何度も草刈りを要請してきた。結果、1月上旬に役所が草刈りを実施。今、公園の斜面は、ついに負け投手になった直後にツルっと剃り上げた同投手の頭のようにサッパリと綺麗になっている。

しかし、雑草や雑木はへこたれずにまた伸びる。夏までにはまた元のようになるだろうが、斜面の草刈りを今後も実施できるかは悲観的なようだ。どう対応するかが課題だ。



ビフォー



アフター

~へー、そうだったのかー! (パート44) ~
ーオミクロンをオミシロンに変異させようー

月日が経つのは、やはり早いものだ。つい最近正月を祝ったばかりの感覚だが、もう如月(きさらぎ)、2月である。ニングウチでありFebruaryなのだ。

今、オミクロンなるコロナウイルスの変異株が世界中でバッコしており、沖縄県内でも連日千人を超える陽性患者が確認されている。救急車で担ぎ込まれる患者の対応に悲鳴を上げる医療現場からの警告や要望を、あざ笑うかのように事態はドンドン悪化している。この期に及んで、「自分が陽性になることは絶対にないだろう」と多くの人が高をくくっているとは思いたくないが、一向に減る気配のない数字を連日突き付けられると気が滅入ってくる。

人類はこれまで、世界の至る所で、数え切れないほどの戦争を引き起こし、国土や建造物だけでなく、人々の心までも破壊してきた。だが、これも全て局地的なもので、巻き込まれた人々も限定的であった。

しかし、今回のコロナウイルスとの「いくさ」は、異次元の戦いだ。世界の人々がこれ程までに多くの地域で、

しかも、同時に窮地に追い込まれたことがかつてあっただろうか。変異しながら、人類が放つ最強の武器を右に左にヒョイヒョイとかわし、抗体をすり抜けていくオミクロン。この強敵に打ち勝つには、我々一人一人が銃後でできる基本的なことをしっかりと根気よく実行し、人間の持つジンブンで封じ込めるしか手はないのかも知れない。

堅い話が続いたので、この辺で話題をガラリと変えよう。

2月のこの時期、沖縄では寒緋桜が満開を迎え、例年なら県内各地で桜祭りが開催される。この桜に先だって咲くのが梅の花だ。沖縄では桜ほど話の種にはならないが、学問の神様と云われる菅原道真が九州の太宰府に左遷された時に詠んだとされる「東風吹かば匂いおこせよ梅の花、主なしとて春な忘れそ」という和歌はかなり有名だ。クーデターで右大臣の地位を失い、京都を去る彼の無念さが伝わってくる。

また、「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」という「ことわざ」がある。桜は枝を切り落とすと、切り口から菌が入り腐

ってしまう。一方、梅は枝を落とすと更に枝が増え、花も多くつくことから切った方がいいと云うことらしい。

桜と云えば、独立戦争の立役者であり、アメリカ合衆国の初代大統領に選出されたジョージ・ワシントンの有名な逸話を思い出す。幼少の頃、父親が大事にしていた桜の木を、持っていた斧(おの)の切れ味を試すために切り倒してしまったジョージ・ワシントン。父親が「オーノー」と叫んだかどうかは知らないが、自分がやったことを正直に父親に話したことで、「お前の正直な答えは千本の桜の木より値打ちがある」とジョージを褒めたと云うエピソードだ。

そこで考えてみた。一般的に「クロ」は、闇を連想することからマイナスのイメージを持つ。一方、「シロ」は清潔感や真新しさでプラスのイメージがある。そこで、お立ち会い! 「オミクロン」の「クロ」をジョージ・ワシントンの斧で切り落としてしまうとどうなるだろう。悪のオミクロンは善のオミシロンに変異し、無力化するだろうか、、アハハ、失礼しました!

ーへー、そうだったんだ!ー

